

## センター月だより

〒 507 0034 多治見市豊岡町 55 まなびパークたじみ 4F TEL 0572-23-3455 FAX 0572-26-8813

## 指導日誌より

## = 瑞浪地区 =

パロー裏 19号地下通路の落書きが 4ヶ所に増えている。ゴミも多い。(3/2 瑞浪A)

自転車二人乗りの私服の生徒を見つけたが、逃走した。二手に分かれて家の角に消えた。(3/3 土岐C)

スーパー、コンビニ、神社等、ゴミの散らかりもなく、良い環境でした。(3/5 稲津F)

3年生が卒業して更に人数が少なくなったけれど、生徒会の生徒たちは朝から大きな声であいさつが出来ていました。あいさつ運動を始めた頃から思うとよく声を返してくれるようになりました。(3/11 陶E)

公園には誰もいなかった。駅前も人は少なかった。高校が自由登校に入っているためか、高校生の下校する姿も見かけなかった。(3/12 明世ト)

巡回中、ウォーキング中の女性 3人から「そうやって見回っていただけるとありがたいねえ」と労いの言葉をいただいた。(3/13 土岐D)

今回も雨の中で、小中学生の登校時にあいさつ運動をおこなった。生徒たちはしっかりと「おはようございます」とあいさつが出来、良いと思う。(3/19 釜戸G)

・ 駅前のベンチで女子高生が一人ジュースを飲みながら電車を待っていた。空き缶をきちんと片付けてねとお願いしたら「ハイ」と返事をした。他所を巡回し駅前に戻り確認してみると、きちんと処理してくれていた。さわやかな感じがした。(3/20 日吉I)

## = 土岐地区 =

泉が丘の県営団地自転車置き場の横に、ナンバープレートの無い原付バイクが放置されていた。土岐市駅前の多目的トイレの中はタバコの吸い殻が多く、トイレトペーパーの取り付け台が黒く焦げていました。煙で反応するセンサーでも付けられればと思いますが。(3/4 泉9)

・ 公民館駐車場で遊んでいた中学生に早く帰る様に声をかけました。(3/5 駄知6)

季節はずれの寒波、雪で人通りも少なかったが、卒業したばかりの中学生や公園で元気に遊ぶ小学生に声をかけることができた。(3/11 妻木3)

土岐市駅ロータリーのトイレを見回ったが、きれいになっていた。多目的トイレ内でたばこを吸っている、吸い殻が多い、という情報もあるので、今後も巡回したい。(3/11 特A)

・ (中学生が下校する)自転車が車道をフラフラ

## 3 月 声かけ活動の結果

	多治見地区	瑞浪地区	土岐地区	合計
指導人数	0	0	0	0
声かけ人数	385	101	207	693
指導員参加者	62	34	35	131

する時があり、ひやりとした場面もあった。卒業式後のため人数は少なかったが、暖かくなり外で遊ぶ小学生もいた。(3/18 鶴里 4)

・児童センターの方の話では、暖かくなって利用する子も増えてきたとのこと。マナーは特に問題ない様です。(3/19 肥田 7)

## = 多治見地区 =

・ゲンキーの店中、一人で立ち読みする女子児童がいたので声をかけた。買い物をする親を待っている様子。(3/10 小泉 5)

5時頃からの雪の舞う天候と、高校入試のため高校が休校で人通りも少なかったが、私服の高校生に声かけができた。高校生たちの感じの良い受け答えにホットな気分になりました。(3/10 南姫 9)

公園で遊んでいる小、中学生に声かけ。元気な声が返ってきた。(3/14 共栄 3)

・いつもの校区でなく駅前周辺を回った。残念ながら雨降りです。生徒、学生とはあまり会えませんでした。(3/18 市之倉 7)

小学校は早帰り、高校は自由登校のため、多治見中の東門、西門に分かれて声かけを行なった。子ども達はだれもがあいさつを返してくれ、さわやかでした。(3/19 養正 1)

根本交流センターに、20名以上の児童がいた。空手と新体操があり、その利用者が多数だった。声か

けをする。(3/19 根本 10)

駅前交番に立ち寄り最近の状況を聞いた。特に問題となる事はないとのこと。高校生たちのあいさつ、皆元気な声で声かけの意味あり、有意義な街頭指導となった。(3/19 脇之島 12)

天気が良く春休みのため、公園、児童センターに多くの小、中学生が遊んでいた。暗くならない前に帰宅するよう声をかけたところ、元気な声で答えてくれた。(3/26 池田 6)

## 「愛しないと見えないものがあるんじゃないですか」

驚田清一さん『折々のことば』(朝日新聞)で、紹介されていた文化人類学者の岩田慶治さんのことばです。

愛情関係の話ではなく、文化人類学の研究会での発言だそうです。方法さえ学べば客観的に出来る作業と思える研究でも、岩田さんは「愛のまなざしがあってはじめて見えてくるものがある。」といわれます。

研究という立場でもそういわれるのですから、私たちの活動のように実際に子どもたちに接する場では、より当てはまることばだと思いませんか。



## < センターから > 平成 26 年度の声かけ活動、ありがとうございました

3月18日開催の瑞浪地区班長会議で、バロー中央店裏19号地下通路壁面の落書きが増えてきたとの話が出ました。この場所の落書きは以前にも問題となり、平成25年の夏から秋にかけて、瑞浪高校の生徒たちや市役所、市民会議の構成団体、バローさんの協力によって壁の塗り替え作業が行われ、きれいになったという経過があります。その後しばらくはその状態が保たれましたが、最近はまだ落書きが少しずつ増えていました。会議の後、指導部役員から市役所に連絡したところ、市役所ですぐに対応していただきました。現在はきれいな状態に戻っています。3月4日の土岐地区9班の「日誌」を、翌朝FAXでいただきました。報告の中で、「泉が丘の県営団地駐輪場の横にナンバープレートが外された原付バイクが横倒しになっています。盗難車の可能性もあるので警察への連絡をお願いします。」とありました。すぐ土岐津交番に連絡し調べていただいたところ、「盗難車ではなく所有者は不明。」とのことでした。バイクの撤去について、その場所の管理者である県への連絡を交番にお願いしたところ、速やかに撤去されました。今後、もし同じ様なことがあれば、交番またはセンターに連絡をください。今年も4月になりました。指導員の皆さん、1年間声かけ活動にご尽力いただき誠にありがとうございました。感謝申し上げます。27年度も継続して頂ける方は、改めてよろしくお願い致します。